

# 帯広圏デジタル化推進協議会 アドバイザリーボード

## 第6回会議議事概要

日時：令和5年10月24日（火）  
書面開催

### 1 議題1：帯広圏デジタル化推進構想（原案）について

- ・次のとおり意見があったため、原案への反映について委員長及び事務局で検討する。

提出者	意見（論点）内容
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ウェル・ビーイング」は「ウェルビーイング」の表記にしては。</li> <li>・帯広都市圏が生活圏としての一体性だけでなく、十勝（フードバレーとかち）の経済を業務・都市機能面で支える基盤となるエリアであることをどこかで強調して欲しいと思います。</li> <li>・P12 「他の自治体の先進事例が多く」は分かりにくいので、表現を工夫するか、カットしてもよいのでは。</li> <li>・P18、P19について、4つの施策の柱の項目の意味を端的に示してはどうか。 例えば、①～③はローカルハブにとって重要な①自立力、②連携力、③創造力 など</li> <li>・P18の本文中には協働・協創とあるが、P19の図は協創のみであり、統一しては。</li> <li>・P21 プロジェクト②について、「住民の来訪拡大」は、住民だけに限らないのではないか。</li> <li>・P22 「デジタル活用の進展」はここで初めて出てくるので「ローカルハブ」、「ウェルビーイングエリア」に加え「デジタル活用の進展」とした方がよいのではないか</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・P5 「全国4位相当」だけでは比較対象が不明なので、「都道府県レベルでは」などを入れてはどうか。</li> <li>・P5 「周辺産業」ではなく「関連産業」がよいのではないか。</li> <li>・P6「国としても」は表現に違和感があり、「国からも」にしてはどうか。</li> <li>・P20 「ビッグデータの活用による需給調整」は「需給予測」の方が適切ではないか。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・P22 データがとりやすくなることもデジタルのメリットであり、「デジタル化の直接的な効果を測定することは難しい」は不要では。</li> </ul>

### 2 議題2：キャッチフレーズについて

- ・次のとおり意見があったため、原案への反映について委員長及び事務局で検討する。

提出者	意見（論点）内容
座長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後段は、「世界的拠点」のままでもよいのではないか。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シンプルで、書きすぎないほうが創造力が広がるので、案1を推す。</li> </ul>